

## 平成 29 年度 事業報告書

平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで

日本の経済は、緩やかに景気回復していると言われていた一方、消費は依然として減少傾向にあります。

全国的に少子高齢化社会を急速に迎える中、地域社会の担い手として高齢者の果たす役割はますます重要であり、当センターの運営基盤の安定を図る上から就業の拡大や会員の確保に取り組んできました。

平成 29 年度の当センターの事業実績は、前年度と比較し減額の結果となりました。年間の収支でもマイナスとなり、早急に事業の見直しや受注を推進するために、事業所及び家庭訪問を行うなど就業の拡大を図る必要があります。

なお、年間を通して、会員の資質の向上や各種技能講習会の実施及び安全・適正就業等にも取り組んでまいりました。

### (1) 会員の確保

推進員による会員拡大の推進や入会説明会の開催等により、会員の確保を図りました。

今年度の正会員数は、206名で、昨年度と比較し6名減となりました。新規会員として11名の加入がありました。

- ・入会説明会：4月14日、8月25日、11月13日の3回実施
- ・その他、新規入会希望者については、随時受付を行い会員の確保に努めました。

### (2) 会員の資質の向上

会員の資質向上のための「刈払機・チェーンソーの教育講習会」を受講し、基本的な技術を習得しました。

また、「観光案内研修等」、「介護予防・日常生活支援総合事業に係る研修会」等を実施しました。

講習会名	日程	場所	人員
刈払機作業従事者安全衛生教育講習会	6月22日	埼玉県農林公園 農林センター	2名
チェーンソー作業従事者特別教育講習会	11月29・30日	埼玉県農林公園 農林センター	1名
秩父音頭ふるさとガイド研修会等	ちちぶ案内人倶楽部開催した代表者会議・情報交換会・研修会へ参加し、金子兜太句碑ツアー	老人福祉センター長生荘及び現地	ツアー参加 6名

生活支援サービスに係る 研修会	3月15日	老人福祉センター長生荘	38名
--------------------	-------	-------------	-----

### (3) 就業の開拓の推進

推進員による事業所や個人宅を訪問し、一人でも多くの会員にその希望と能力に応じた仕事が提供できるよう就業機会開拓の推進を図りました。

皆野町から指定管理者の指定を受けている「皆野町老人福祉センター」及び「皆野町水と緑のふれあい館」の管理運営や皆野町介護予防事業（ふれあい広場）の委託業務については、適正な運営を図りました。

### (4) 自主事業の推進

独自事業として、平成26年度から取り組んでいる「切り干し芋事業」について、今年度も重点施策の一環に位置づけ、さつま芋（紅はるか等）の育苗を行うとともにさつま芋（紅はるか等）の栽培面積の拡大を図りました。

11月21日から切り干し芋加工に着手し、3月24日に加工が全て終了しました。今年度も切り干し芋が完売の見込みとなりました。

また、正月飾り作り等にも取組み会員の就業機会の拡大に努めました。

#### 【切り干し芋事業】

#### ① さつま芋栽培面積及び植付け本数

- ・栽培面積：約1.4ha（皆野・下田野地内）
- ・植付け本数：紅はるか 30,950本、玉豊 3,500本

#### ② 切り干し芋販売先（20箇所）

道の駅みななの皆野農産物直売所、JA農産物直売所、道の駅果樹公園あしがくぼ、農林公園農産物直売所、ヤオヨシ、ヤオコー、ヤマブ、よろづやいちご農園他

#### ③ 幼稚園児との交流

- ・6月9日：さつま芋（紅はるか）植付け体験
- ・10月27日：さつま芋ツル切りと堀取り体験
- ・11月9日：焼き芋大会

#### ④ 切り干し芋PR活動

- ・11月18日、19日：祭りの湯・秩父映画祭（西武秩父駅前）
- ・2月17日：けんかつ鉄道フェア2017（伊奈町）
- ・3月4日：さくらマラソン（役場前広場）
- ・3月4日：長瀬火渡り（宝登山駐車場）

### (5) 安全適正就業の推進

安全・適正就業推進員による会員の就業先への巡回指導を年間11回実施し、就業会員の安全適正就業に努めました。

安全委員会においては、事故0を目指して「刈払機等取扱い安全講習会」、「就業者会議」、「竹山・平地林整備事業事前安全講習会」を開催し安全就業の徹底に努めました。

- ① 6月 1日：刈払機等取扱い安全講習会を開催し、「刈払機・チェーンソーの安全な取扱いについて」研修を実施しました。

(40名の参加者)

- ② 8月31日：里山平地林整備事業を請負にあたり、「事前安全作業」について講習会を実施しました。(18名の参加者)

また、総務委員会において、「会員の健康状態調査」を平成29年1月に実施しました。

(6) 普及啓発活動の推進

当センターの広報誌・ホームページ及びみんなの皆野ふれあいまつりにおいて、当センターのPR活動に努めました。

(7) 組織活動の強化

当センターにおいて、会員の組織の活性化は、適正かつ円滑な事業運営を行なううえで不可欠であり、各組織において随時諸事業等を展開いたしました。

総務委員会	センターの普及啓発、各種調査と新規会員の勧誘活動、会員の会費及び事務費等の検討
安全委員会	会員の就業と安全確保及び事故の防止等
広報委員会	広報等の編集・作成
農業部会	切り干し芋作り事業（さつま芋の育苗・栽培・干し芋加工）及び農地の維持管理の受託等
ふれあい事業部会	ふれあい広場事業の実施
ひまわり福祉部会	研修会及びボランティア活動（歌謡健康教室における健康体操）
職群班	職種ごとに必要に応じて職群班の編成及び就業先のリーダー選任
地区委員	地域会員とセンター事務所のパイプ役

(8) 有料職業紹介事業の実施

平成29年度の実績は、ありませんでした。

(9) 一般労働派遣事業の実施

平成29年度は、新たに1事業所と労働者派遣個別契約書を締結することができました。

(10) 社会参加の推進

会員が、次のボランティア活動等へ積極的に参加しました。

日 程	内 容	場 所	人 員
10月28日～ 29日	みんなの皆野ふれあいまつり (準備～本祭)	おまつり広場（役場前）	延べ 59名
12月21日	長生荘ボランティア清掃 ※健康講話を実施	老人福祉センター長生荘	54名